

第42回 ゆくさ、おさいじやした! 医療研 mail ニュース in鹿児島 No.2

【発行】医療研組織委員会 事務局
2015年4月17日
TEL 03-3875-5871
FAX 03-3875-6270
Email:n-ask@irouren.or.jp

※当ニュースは、加盟単組・支部へ転送願います。

☆鹿児島医療研の 魅力☆ をご紹介します

第1弾：今、もっとも旬な講師お二人、
記念講演と特別講演の講師をご紹介します

1日目 6/12 金 宝山ホール
(鹿児島県文化センター)

記念講演

伊藤 周平先生 (鹿児島大学法科大学教授)

「**社会保障改革の新段階と対抗運動の展望**」
～医療・介護・社会保障の充実を～



専門分野：社会保障法、社会政策論

研究テーマ：介護保険法と社会保障の権利の研究・社会保障の法政策・福祉国家の比較研究

著書：「介護保険法と権利保障」「子ども・子育て支援法と保育のゆくえ」など多数

【過去の講演内紹介】2014年「安倍政権の社会保障改革と地方自治」WEBより】

安倍政権の社会保障改革の内容は、徹底した給付抑制と患者・利用者負担の増大であり、このまま実行されれば、社会保障の劣化がさらに進み、格差や貧困が今以上に拡大することは、ほぼ確実である。安倍政権は、集団的自衛権の承認と改憲のあかつきには、増大した非正規雇用・貧困層の若者を国防軍にリクルートし（アメリカでは「経済的徴兵」といわれている）、アメリカ一軍とともに戦地に送り込むつもりなのだろうか。ここでは、安倍政権の社会保障改革のうち地方自治と関連の深い国民健康保険の保険者の都道府県単位化などの医療制度改革、介護保険制度改革、保育制度改革（具体的には、子ども・子育て支援新制度の実施）の動向について考察し、今後の課題を展望する

→WEBで視聴できます www.youtube.com/watch?v=YZC8P2JekB0

特別講演

青山 浩一先生 (医療法人孝星会 ますみクリニック)

「いま、子どもたちのいのちをみつめる・・・」

東京電力福島第一原発事故の現状と健康障がい

青山先生は、鹿児島県保険医協会理事をされています。
鹿児島県保険医協会は、国民医療の向上と、保険医の生活と権利を守る活動を行っており、主に地域医療活動、医療制度の改善などの要求運動、診療報酬の改善や相談、審査改善をめざして運動などを進めています。





**今回の 医療研講師 お二人が
「南日本新聞」に掲載されています！**
2015 年 4 月 11 日 (土)

第 2 弾： 鹿児島大学内の学食が食べられます！

しらなきゃ
ソソソソ！？

特別ニュース！！



**医療研 2 日目(6/13):
鹿児島大学(郡元キャンパス)の食堂が営業していますので
学食もご利用いただけます。**

- 注意① 食堂は時間帯によっては混雑する可能性もございますので予めご了承ください。
- 注意② お弁当をご利用の方は、参加申し込みの際に「弁当」欄がございますので記載をお願いします。

参加状況！

- あと 2 ヶ月で医療研！**
- ・現在の参加状況 60 名程
 - ・動く分科会参加人数 25 名程
(45 名+補助席 8 名分 参加可能)



日本医労連の HP
にレポート募集要
項や参加申込書
がありますので
ぜひご確認ください

お待ちしております！

レポート締切り 2015 年 5 月 25 日 (月)
参加申込み締切り 2015 年 5 月 21 日 (木)

参加予定の方は、早めの
チケットをお求めください。
早割もあり断然お安いです。